

# 修了生の活躍事例

## 企業実習付きコース

### ポリテクで初めて加工を知り、自分の技能を高めることができました！

前職は料理人として働いていましたが、体調的に勤めるのが難しくなりました。そのうち、ハローワークで相談したときにポリテクセンターを紹介いただきました。

最初は別の訓練も検討しておりましたが、ポリテクセンターの職員の方の説明を受け、機械加工に興味を持ち、入所を決めました。

入所後は家から1時間半の通所は辛かったですが、とにかく全てが初めてで、物を作る、加工していく事がどれも楽しく1日があっという間でした。

### 企業実習が成長と就職への大きな一歩になりました

企業実習先を決める際、ポリテクセンターで指名求人を出山いただいていたため、何社か見学に行きました。その中で特に自分が技術者として働ける環境に惹かれたため、担任の指導員に企業実習の依頼をお願いしました。

実習中は、金型のメンテナンス、修理、改造の知識を学びました。働くにあたって先にどのような会社かを体験できるのかは凄く大きいと思います。

株式会社カシマ

守 匠さん

[ ⇒ 前 職 : 料 理 人 ]  
機械エンジニア科

(企業実習付き 6か月訓練)

令和7年 1月 入所  
令和7年 6月 修了



### 「守さんに任せれば大丈夫！」と言われる職人になりたい

現在はフライス盤等を用いて金型の修理、メンテナンス、改造、治具製作や工場内の設備メンテナンス、修理等を行っています。

旋盤、フライス盤加工を中心に、ポリテクセンターで学んだことすべてが仕事に役立っています。

人の期待に応えられて、自分に任せれば大丈夫だと言われるような、そんな職人として生きていきたいです。

## 就職先企業での活躍

### 守 匠さんの業務

フライス盤等を用いて、金型の修理、メンテナンス、改造、治具製作、工場内の設備メンテナンス、修理等を行っています。金型の修理と言っても、製品の不調からどのような要因であったのか、それらを自分たちで見つけて解決していきます。

まだまだ半人前で、早く自分で業務を完遂できるようにしたいです。



### 株式会社 カシマ (茨城県かすみがうら市)

株式会社カシマは、1948年2月に、編物用品のプレス加工を営む矢口製作所として創業いたしました。2009年7月にノーリツグループである株式会社アールビーの100%出資子会社として事業を継承。株式会社カシマが誕生いたしました。現在は、部品加工メーカーとして、主に給湯器に使用する金属部品のプレス板金、組立加工～梱包作業迄を行っています。

また、2011年3月より、障がい者の雇用を開始し、本人の希望を確認しながら、特性に合った職務の選定を行い、達成感をもって仕事ができるように、作業環境の改善や、しくみづくりを行ってまいりました。

おかげさまで、これまでに「独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構」にて理事長努力賞、「平成28年度 障害者雇用職場改善好事例」において茨城県で初の優秀賞を受賞させていただきました。

今後も、我々カシマは、ハンディキャップを持つみんなとついに汗を流し喜びと幸せを感じ「共存共栄」を目的とし『全社員が、生き活きと働ける会社』を目指して参ります。

### 採用者の声 製造部製造技術課長 神永 雅光様

企業実習での態度や働きぶり、飲み込みの速さを見て即戦力になると思い、採用しました。

企業実習においては、ポリテクセンターの研修で基礎的な加工等は出来ていたため、作業ではなく、仕事としての金型メンテナンス、修理、改造について、それに加えてプレス金型の構造、各プレートの役割を理解してもらいました。

全くの未経験者より知識があるためとても教えやすかったです。教えられたことをメモし、分からないことがあったら素直に聞いてくれます。

若いのもありますが、飲み込みが早く、仕事の覚えも早く勉強熱心であり、今後の成長と活躍を大いに期待しています。